

# 今日の人文・社会科学の課題

---

大阪大学名誉教授 小林傳司

2022年12月15日

# 役に立たない人文学 (社会科学は違うかもしれない)

---

役に立たないけれど価値がある



役に立つ

「役に立つ」の意味次第の論点かも、しかし状況論的には重要  
「価値」とは何？

<文系、理系問題は今日は省略、但し理学部と文学部の共通性には留意>

# 人文社会科学への期待？の高まり

---

Society5.0により生まれる新たな科学技術を社会実装するうえで、**経済、経営、法律、倫理哲学などの人文社会科学系の知識や専門性が必要**であることは論を俟たない。新たな科学技術を社会実装するうえで直面する諸課題の解決には、文系、理系の枠を超えた知識が必要であり、**文理融合の柔軟な組織、教育カリキュラムを編成することで、人文社会科学系の教育を強化する必要がある**。具体的には、**文系学生にはSociety 5.0で必要な技術や数理データ処理に関する素養を、また理系学生にはグローバル人材に求められるリベラル・アーツの素養をそれぞれ身につけさせるようにする**（例：名古屋大学、情報学部の新設）。また、人文社会科学系の大学院（ビジネススクール、法科大学院）で高い**専門性とリベラル・アーツ**を身につけた人材を養成すべきである。

今後のわが国の大学改革のあり方に関する提言  
(2018年6月19日 日本経済団体連合会)

### ③ 文理融合等を通じた人文社会科学系教育の強化

新たな科学技術

AI

ビッグデータ

ゲノム



shutterstock - 716809519

shutterstock - 592866884

など

社会実装



Society 5.0



人文社会科学系の知識・専門性  
(法律、経営、倫理哲学、...)

例: 名古屋大学の情報学部  
(文理融合の教育カリキュラム、柔軟な組織)

➤ 理工系や情報系に比べて相対的に低い人文社会科学分野の大学の評価 ⇒ 人文社会科学系の教育の強化を！

### ④ グローバル化の推進

外国人留学生受け入れ環境の充実・  
日本企業への採用の促進

海外大学との連携・海外展開の拡大

優秀な外国人教員の採用  
(報酬体系の見直し)

# 大阪大学文学部長 金水敏の式辞

「役に立たない文学部」という言説に抗して

2017年3月22日

文学部の学問が**本領を発揮するのは、人生の岐路に立ったとき**ではないか、と私は考えます。今のこのおめでたい席ではふさわしくない話題かもしれませんが、人生には様々な苦難が必ずやってきます。恋人にふられたとき、仕事に行き詰まったとき、親と意見が合わなかったとき、配偶者と不和になったとき、自分の子供が言うことを聞かなかったとき、親しい人々と死別したとき、長く単調な老後を迎えたとき、自らの死に直面したとき、等々です。その時、文学部で学んだ事柄が、その問題に考える手がかりをきつと与えてくれます。しかも簡単な答えは与えてくれません。ただ、**これらの問題を考えている間は、その問題を対象化し、客観的に捉えることができる**。それは、その問題から自由でいられる、ということでもあるのです。これは、**人間に与えられた究極の自由**である、という言い方もできるでしょう。人間が人間として自由であるためには、**直面した問題について考え抜くしかない**。その考える手がかりを与えてくれるのが、文学部で学ぶさまざまな学問であったというわけです。

# Vilnius Declaration: Horizons for Social Sciences and Humanities, 2013

---

1. イノベーションは技術上の変化だけではなく、組織や制度の変化にかかわる事柄であり、SSHはイノベーションを社会に埋め込むために必須である。
2. 民主主義を活性化していくためには社会の内省的能力(reflective capacity)の強化が必要であり、これはSSHが果たし得る重要な役割である。
3. 政策形成一般並びに研究政策の策定にはSSHの知識や方法論が重要な役割を果たす。
4. ヨーロッパのSSHは卓越したものであり、この強化はヨーロッパの国際的プレゼンスを高め、またその魅力を強化する。
5. SSHの多元的な思考はヨーロッパの未来の研究やイノベーションにとって貴重な資源である。

# Vilnius Declaration: Horizons for Social Sciences and Humanities, 2013

---

1. イノベーションは技術上の変化だけではなく、組織や制度の変化にかかわる事柄であり、SSHはイノベーションを社会に埋め込むために必須である。
2. 民主主義を活性化していくためには社会の内省的能力(reflective capacity)の強化が必要であり、これはSSHが果たし得る重要な役割である。
3. 政策形成一般並びに研究政策の策定にはSSHの知識や方法論が重要な役割を果たす。
4. ヨーロッパのSSHは卓越したものであり、この強化はヨーロッパの国際的プレゼンスを高め、またその魅力を強化する。
5. SSHの多元的な思考はヨーロッパの未来の研究やイノベーションにとって貴重な資源である。

# HORIZON2020の事例

- ・全研究公募トピックス3792件のうちSSH-flagged は969件 (26%) 2014-20

第三の柱：社会的課題への取り組み	総数	SSH	%
	2828	768	27
保健、人口構造の変化、福祉	307	85	28
食糧安全保障、農業、バイオエコノミー	426	185	43
安全かつクリーンで効率的なエネルギー	403	106	26
スマート、環境配慮型かつ統合された輸送	1173	94	9
気候への対処、資源効率、原材料	212	83	39
包摂的かつ革新的で内省的な社会の構築	177	155	88
安全な社会の構築	153	67	44

しかも大事なことは、SSHとSTEMをつなぐマネジメント人材にきちんと予算配分がなされていること



# 人社系研究者の社会的責任

---

もし、社会のreflective capacity育成の責任を自覚するなら

産業界の安易な言説を嗜める責任がある。

- 人社系の役割は科学技術の社会実装の「お手伝い」に尽きるものではない
- 「批判」は単なる悪口のことではなく、積極的な意味がある
- 歴史を踏まえた現在の理解の重要性
- 人が生きていくうえで避け得ない「現実的」また「実存的」苦境の存在

輸入学の側面の克服

政治・政策との距離感の設定

社会のReflective Capacityの向上のために何ができるか